

令和3年8月18日

和光市子ども・子育て支援会議
会長 森田 明美 様

和光市子ども・子育て支援会議
保育料検討部会
部会長 小川 晶

令和3年度第1回及び第2回和光市子ども・子育て支援会議保育料検討部会に付された事項に対する審議結果について（報告）

令和3年6月23日（第1回：書面開催）及び8月2日（第2回：書面開催）で当会議に付された事項について、第2期和光市子ども・子育て支援事業計画及び市の子ども子育て支援行政の現状等を踏まえて審査した結果、次のとおり結論を得ましたので、報告します。

記

1 付託事項

- (1) 和光市保育園保育料の見直しについて
- (2) 和光市学童クラブ利用料の見直しについて

2 審議結果（報告）

付託事項につき、原案のとおり承認する。

- (1) 和光市保育園保育料は、現行のままとする。
- (2) 和光市学童クラブ利用料は、現行のままとする。

なお、提出された以下の意見については、裏面のとおり。

以 上

和光市子ども・子育て支援会議保育料検討部会 各委員意見

■議題1 保育園保育料の見直しに関するご意見

- ① 事務局の提案に賛同致します。
- ② 階層細分化については、現行分類上で負担している保育料が、利用者によっては、実質値上げと受け止め、負担感のみが先行されかねないので、利用者方々への、階層細分類化の必要性と整合性の説明が必要不可欠であり、丁寧な説明が必要と思われます。しかし、将来的には、他市と比較しても分類の幅が少なく、市の負担増の解消は必要と思います。
よって、今回の見直しについては、現状維持は、致し方ないと思います。
- ③ 資料4の周辺自治体との比較をみると、各自治体で同じ計算ではないと思いますが、階層を増やすと、所得が最も多い世帯の保育料が減少する傾向、中間層で保育料が増加する傾向ということが理解できました。
事務局が提案してくださっているように、コロナの影響による世帯収入への影響が見えない中、今現在、後3年間の保育料を決定するのは難しいのではと思います。
- ④ 今回の保育料見直しは事務局の提案どおり、現状維持に賛成します。
理由としてはやはりコロナ禍が続く中保育料が増額になってしまう世帯があるのは望ましくはない。また、市の独自負担分が増えてしまうのも厳しいのではないかと思う為。
- ⑤ 事務局案の現状維持に賛成です。

■議題2 学童クラブ利用料の見直しに関するご意見

- ① 見直しの視点や期待される成果は適切であると思われる。一方でその時期についての検討の結果も致し方ないと思われる。
- ② 学童クラブ利用料においてもコロナ禍の現状で見直して利用料が増額になる世帯があるのは望ましくない。よって「和光市学童クラブ利用料の見直し」の現状維持に賛成します。

■議題1・議題2 両方に対するご意見

- ① コロナ禍による世帯収入への影響が避けられない中で、保育料及び学童クラブ利用料の見直しは対象家庭への影響が大きく現状では難しいと考えます。よって事務局の現状維持提案を支持いたします。